





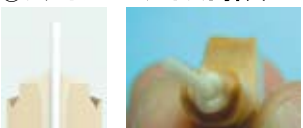
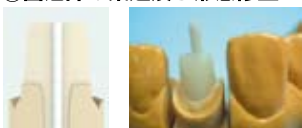

製作ステップ

ご使用の際は製品添付文書を必ずご確認ください。

直接法

<p>① 築造窩洞形成</p>  <p>フェールル(マージンからの歯質の立ち上がり)を全周1mm以上確保する。</p>	<p>② 築造窩洞内の清掃</p>  <p>根管清掃材とブラシ等で窩洞内を清掃。マイポストブラシ推奨。※1</p>	<p>③ デンティンコンディショニング</p>  <p>イーライズ コンディショナーを塗布後、60秒間放置、スメア層を除去。</p>	<p>④ 水洗 & 乾燥</p>  <p>60秒間放置後、窩洞内の水洗および乾燥。</p>
<p>⑤ デンティンプライミング</p>  <p>イーライズ プライマーを塗布しプライミング(塗布後、直ちに⑥の乾燥ステップへ移行)</p>	<p>⑥ エアブロー</p>  <p>エアシリンジ等により窩洞内を十分に乾燥</p>	<p>⑦ デンティンボンディング</p>  <p>イーライズ デンティンボンドを等量混和し、窩洞全体に2分以内に塗布。</p>	<p>⑧ エアブロー</p>  <p>塗布後、エアを軽く吹きつけて、揮発成分(エタノール)を蒸散。</p>
<p>⑨ 光照射</p>  <p>より効果的にボンディング材を重合するためルーシーポストを併用して光照射。 ※2</p>	<p>⑩ ビルドイットFR注入</p>  <p>専用支台築造用レジン ビルドイットFRを注入。 ※3</p>	<p>⑪ ポスト挿入</p>  <p>ビルドイット FR硬化前にポストを挿入し、再度ビルドイットFRをビルドアップ ※4</p>	<p>⑫ 完成</p>  <p>再度ビルドイットFRをビルドアップし、硬化後支台歯形成をおこない完成。</p>

間接法・技工

<p>Ⓐ 築造窩洞形成</p>  <p>フェールル(マージンからの歯質の立ち上がり)を全周1mm以上確保し、印象採得</p>	<p>Ⓑ 模型上で試適</p>  <p>築造窩洞の太さを確認し、使用する「ファイバーコアポスト」を選択</p>	<p>Ⓒ 模型調整</p>  <p>築造窩洞内にアンダーカットがある場合は、パラフィンワックスでブロックアウト</p>	<p>Ⓓ 分離材の塗布</p>  <p>分離材(ワセリン等)を築造窩洞と周囲に塗布し、エアで均一にのぼします。</p>
<p>Ⓔ ビルドイットFR注入</p>  <p>専用支台築造用レジン ビルドイット FRを注入。 ※3</p>	<p>Ⓕ ファイバーコアポスト挿入</p>  <p>ビルドイット FR硬化前にファイバーコアポストを挿入します。 ※4</p>	<p>Ⓖ 歯冠部の築造及び形態修正</p>  <p>再度ビルドイット FRをビルドアップし、硬化後に、形態修正。</p>	<p>Ⓖ アルミナプラスト処理と洗浄</p>  <p>1気圧程度の弱圧で、アルミナプラスト処理を行い、スチームクリーナーまたは、超音波洗浄器にて十分に洗浄します。 ※5 ※6</p>

間接法・接着

<p>Ⓘ シラン処理</p>  <p>シランカップリング材(セラミックスポンドIK)を塗布。</p>	<p>Ⓙ 接着面の清掃と表面処理</p>  <p>直接法の②～⑨までのステップをおこないます。</p>	<p>Ⓚ レジンセメント注入</p>  <p>または レンツク等によりレジンセメントを注入。または、ビルドイットFRを窩洞内に注入。 ※7</p>	<p>Ⓛ 支台築造体挿入、完成</p>  <p>速やかに築造体を挿入。レジンセメントの硬化後、支台歯形成をおこない完成</p>
--	---	--	---

※1 マイポストブラシ(ペントロンジャパン(株)取扱) 窩洞の幅、長さに応じて3種類(各12本入)を、ご用意しています。

※2 ルーシーポストは(株)日本歯科工業社の製品です。今まで届きにくかったポスト窩洞深部への光照射が可能になります。

※3 ビルドイット FRはデュアルキュア(光・化学)重合型の支台築造用レジンです。(ゴールドとブルーは、化学重合のみ) [硬化時間/化学重合:4分 光重合:1面あたり40秒]

※4 ポストに手指の脂分や汚れが付着した場合は、表面をアルコールで軽く拭きとってください。ファイバーコア ポストの表面には予めレジンコーティング処理が施されているため、アルコール清掃後、ビルドイットFR内に埋入することができますが、より高い接着力を発揮させるため、レジンへ埋入する直前にポスト表面へセラミックスポンドIKを極薄く塗布することをお勧めいたします。(乾燥不要) ポスト表面を削った場合は、必ずアルコールで表面を清掃後、レジンへ埋入する直前にポスト表面へセラミックスポンドIKを極薄く塗布してください。(乾燥不要)

※5 ポスト部表面及び作業模型に付着した分離材(ワセリン)は確実に除去してください。

※6 口腔内での接着にビルドイット FRを用いる場合は、接着時の浮き上がりを防止するため、アルミナプラスト処理の前に切削バーにて、築造体接着面を一層削合してください。

※7 レジンセメントは、デュアルキュア(光・化学)重合型もしくは、化学重合型の製品をご使用ください。また、使用方法は製品の取扱説明書に従ってください。